

(福)ケア21

高山市・福祉

従業員数 / 男性22名 女性65名 計87名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①常時可能な子連れ出勤制度
- ②充足した人員配置による質の高い介護サービスの提供
- ③業界平均をはるかに下回る離職率



子連れ出勤は常時認められており、子どもたちは利用者と触れ合ったり遊んだりして思い思いの時間を過ごす。

職員の声を働き方改革に生かす

ケア21では、職員から「子どもを預けられればもっと働くことができるとの声を受け、2013年度から子連れ出勤を「キッズボランティア」と名付けて常時可能にした。テーブル拭きや工作などのレクリエーションの補助などを子どもに手伝ってもらおうことで、子ども達が施設に慣れて滞在しやすくなり、レ

クリエーションがより活発になったほか、これまで子どもの預け先が見つからず出勤できなかったスタッフが勤務できるようになった。また、小さな子どもがいることを利用者も喜んでくれており、普段はもの静かな方が笑顔で子どもに話しかける場面も見られ、よい刺激になっている。

育休も取りやすい雰囲気があり、7人が同時に取得していたこともある。人員補充のために採用した人が慣れてきた頃、育休取得者が復帰するという好循環から、今では基準よりも多く職員を配置できている。

高校生などの職場体験等はPRの好機と捉え、断らないよう調整。18年4月には職場体験が縁で高卒の3人が入職、23年には高卒の1人が入職した。特別支援学校も例外ではなく、15年には卒業生が



特別支援学校在学中の職場体験が縁で就職した介護助手の宮田開人さん。介護職員初任者研修も受講するなど、仕事の幅を着実に広げている。

入職した。洗濯や配膳、下膳等を担う介護助手として、貴重な戦力となっている。

働きやすさの追求が功を奏し、ケア21の離職率は業界平均と比べ、はるかに低い水準を保っている。寺堺信弘施設長は「あったらいいなに一つずつ心えていった結果が今のケア21。今後も職員の要望に耳を傾けていきたい」と話している。